

出席：小佐野・山中・石川・小西・三角・松村・高橋・神野・池田

1. 2005年度第3回神戸例会の運営について

2/21に海洋気象学会と気象学会関西支部の共催で神戸例会が開催されたが、事前での準備の点で疎通があった。過去は海洋気象学会と気象学会関西支部で隔年運営としていた。双方であらためて確認し、文書交換など、今後の運営をスムーズに行えるように環境の整備を検討する。

2. 支部ニュース（第251号）の発行

3月上旬予定で支部ニュース第251号を発行する。

内容は、2005年度地区例会・講演会の報告、支部ニュースの印刷と郵送の廃止等の通知、2006年度関西支部調査奨励金および研究グループ助成金の授与の選出、支部会員の種別化、異動時期での所属や住所の変更手続き、気象学会関西支部第27期役員選挙、2006年度関西支部理事会・総会・年会についてである。

3. 支部ニュースの印刷と郵送の廃止等の通知

昨年度から進めていた経費削減の一環で関西支部ニュース第251号（2006年3月）で印刷と郵送の廃止を行い、次号からはWebによる掲示とそのメールによる告知体制とすることを確認する。

2005/12/27現在でアドレス集約状況は399（約70%）、未登録は174（約30%）である。関西支部からの連絡が以後ゆき届かない会員が出る可能性があるが、関西支部ニュース第251号でメールアドレス収集を重点的に呼びかけるとともに、「天気」支部ニュース欄を有効に活用する。

4. 2006年度関西支部調査奨励金および研究グループ助成金の授与の選出

常任・地区理事を介して周辺の方々に推薦の依頼を行っている。募集については251号支部ニュースでも広く宣伝する。

5. 部会員の種別化

本部では昨年度から、通常会・特別会員・団体会員・賛助会員・名誉会員に種別化されている。関西支部でも次回総会で提案し、本部での種別化を準用する方針である。種別化変更はメール等で本部事務局に届け出るだけで、会費の変更もなく煩雑な手続きではない。2006年度関西支部総会では種別化行わずに運営する。

6. 27期気象学会関西支部役員選挙（2006年度）と4月異動期の役員交代

第26期の選挙は2004年で、2006年は第27期気象学会関西支部役員選挙の年である。選挙管理委員を任命し、6月に予定される総会までには第27期気象学会関西支部役員を決定する。

4月異動期の役員交代は、常任理事会推薦のうえ支部長が指名する。第27期役員が決定するまで執行する。

7. 2006年度関西支部理事会・総会・年会

2006年度関西支部理事会・総会・年会の開催を6月中旬ごろの土曜日に予定する。3月の支部ニュース発行までには日程と場所を確定させる。

8. 第28回夏季大学

7月下旬～8月上旬ごろ2日間程度で気象学会関西支部第28回夏季大学を開講する。場所は大阪の予定。担当を確認し、実行委員会の立ち上げと今後のスケジュールを組み立てる。テーマは3月中に決定する。